

JR連合 第11回安全シンポジウム開催

JR連合は、10月16日、高松市内において、「すべてのJR職場の安全確立にむけて・第11回安全シンポジウム」を開催し、全国から約400名が結集し、JR貨物連合からは11名が参加しました。冒頭、これまでにお亡くなりなられたJR関係者のご冥福をお祈りし黙祷を捧げました。

JR連合尾形事務局長による開会挨拶後、主催者を代表してJR連合荻山会長より、ご挨拶を頂戴しました。シンポジウムは、4部構成で第1部の基調講演では、中央労働災害防止協会中国四国安全衛生サービスセンター所長・山岡和寿氏、四国旅客鉄道株式会社鉄道事業本部安全推進室室長・岡本真一氏、両氏を講師に招き講演を頂

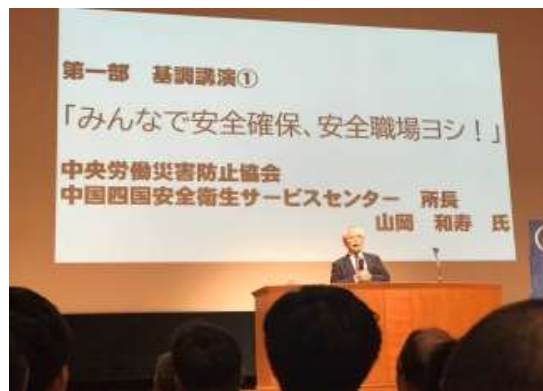


JR連合荻山会長



小山中執

き、第2部のエリア連合からの取組報告では、貨物鉄産労小山中執より、JR貨物連合の取組をパワーポイントを使いながら報告し、他にJR東海連合・JR西日本連合からも報告を受けました。



山岡和寿所長



中原安全対策委員長

第3部のパネルディスカッションでは、「安全で安心して働くことのできる職場づくりにむけて」をテーマに、JR連合今井企画部長をコーディネーターにし、パネリストからの知見を求め、第4部は、JR連合中村交通政策部長から「JR産業の安全確立にむけて」提起があり、最後に、中原安全対策委員長からの閉会挨拶でシンポジウムは閉会しました。

7月に山陽線幡生駅構内、8月に東海道線沼津駅構内において、連続して触車事故が発生しました。2017年12月に千早操車場構内において、触車死亡労災が起き、再発防止に努めている中で、触車事故が連続して起きたことは大いに反省しなければなりません。台風や大雨のシーズンは終わりを告げますが、今後、列車遅延や労災リスクが高まる冬期に入ります。今一度、自分自身の業務態度を見直し、作業においては安全最優先に努めてください。

「支え合い」は「ささえ愛」。 仲間みんなで守り合いたい。

交運共済は、JRやJR関連企業で働く仲間を守る相互扶助の共済です。厚生労働省の認可を得て事業を行い、組合員とご家族の安心と生活をサポート。慶弔見舞金制度の総合共済から、火災、地震風水害、交通災害、生命、入院、マイカー、自賠責、総合医療と共済事業を展開し、幅広い保障体制を整えています。



北海道地方協議会

「定期委員会」開催

JR連合北海道地方協議会は、10月12日、JR北労組会議室において、定期委員会を開催し、貨物鉄道労働からは北海道地区本部菊地委員長をはじめ6人が参加しました。

冒頭、昆弘美議長が挨拶に立ち、「これまで各地協のように『定期委員会』という形での場を設けてこなかったが、北海道地域において抱える課題がより深刻さを増していることを踏まえ開催に至った。JR北労組と貨物鉄道労働がこれまで以上に密に情報交換し、意識合わせをしながらJR連合運動を展開していきたい」と本委員会の意義を語り、JR北海道・JR貨物が共有する「北海道新幹線」や「単独維持困難線区」といった政策課題、民主化闘争を中心とした組織課題への所信を述べられました。

委員会には、交通共済北海道事業本部より田原孝蔵事業本部長、JR連合から中村鉄平交通政策部長が出席し、それぞれ激励と連帯の挨拶を行い、その後、参加者同士で、安全課題、組織課題、政策課題について意見交換を行いました。

安全課題については、労災事故や輸送事故などの事象を互いに説明しあいながら背景や対策等を話しあい、組織課題については、次代を担う若手をはじめとした組織拡大への方策や組織強化にむけた取り組みなど今後の展開を議論し、さらなる前進を図る決意を共有しました。

JR連合執行委員会を開催

10月21日、博多市内において、JR連合執行委員会を開催し、貨物鉄道労働からは大杉委員長が参加しました。議題では、台風19号での被害状況を確認し、今後の対策等話し合い、その他、安全・組織・政策・政治等の課題や取り組み報告、また、各単組からの取り組み報告等を行いました。

みんなでおしるしをガード
交通共済
みんなでおしるしをガード



事故も病気も
予測はできない。
共済が心強い。

家族の幸せを大きくサポート

交通災害共済/生命共済/入院共済

・アルコール検知器の取り扱いが一部変更となり、黄色でも乗務不可となりました。

年末に向け、飲む機会が増えると思いますが、飲酒については特段の注意をお願い致します。

・2019年年末手当交渉が始まりました。満額回答に向け、本部として鋭意に取り組んでいきます。交渉内容につきましては、業務速報を参照いたします。

・今年はインフルエンザが大流行すると言われております。早めの接種をお願い致します。体調に異変を感じたら、無理をせず早めの処置を取ってください。

・台風19号による被害の関係で、業務内容変更が多くあると思いますが、思い込みによる作業は決して行わず、業務内容を必ず確認してから作業を行うよう心掛けてください。

・第10回貨物連合定期大会のお知らせ

日時 2019年

11月30日(土)

15時15分～

17時00分

場所 田町交通ビル

参加者 指示文書参照

懇親会 17時30分～

田町駅周辺

※貨物連合定期大会前段に、

11時30分～12時45分

☆JR連合内局と総対話集会

13時00分～15時00分

☆第2回拡大執行委員会

を、同場所で開催しますので、

関係者は参加をお願い致します。

す。

・第29回青年部中央委員会開催のお知らせ

日時 2019年

12月1日(日)

14時00分～

16時00分

場所 東海地区本部事務所

参加者 指示文書参照

懇親会 17時00分～

名古屋駅周辺

火災共済とセットで、地震、暴風雨などの被害を保障。

台風に限らず、突風、高波、津波、洪水、豪雨、雪崩れ、降雪などの被害を保障。地震風水害共済なら、さらに強盗や窃盗による被害に対しても共済金をお支払いします。



大切な家が災害にあったら

火災共済/地震風水害共済